



# 国史跡 三原城跡の整備と活用

## 海に浮かぶ名城

1567年、戦国武将毛利元就の三男、小早川隆景によって三原城が築城されました。

瀬戸内海に面し、満潮時には、あたかも海に浮かんだように見えることから、浮城とも呼ばれました。

築城以来、一度も兵火を受けず明治維新を迎えましたが、1894年、本丸を貫いて山陽鉄道が開通し、その後、都市化の過程で城郭のほとんどが失われました。

1957年、現存している天主台跡、中門跡、船入跡、船入櫓跡の一角が国の史跡に指定されています。

## 発掘調査に着手

先月1日、JR三原駅北側の三原城跡天主台跡周辺の濠沿い約3,300平方メートルの発掘調査が始まりました。



▲発掘調査が始まった天主台跡周辺



平成 23・24 年度の発掘調査  
予定場所  
天主台跡  
JR三原駅  
本丸  
中門跡  
ペアシティ  
三原西館  
船入跡  
船入櫓跡  
国道  
2号  
三原港

た。

来年度までの2年間をかけて、武家屋敷や城門、西国街道の遺構などを調べる予定です。

今後は、調査結果を基に、遺構の復元や解説板の設置などを検討していきます。

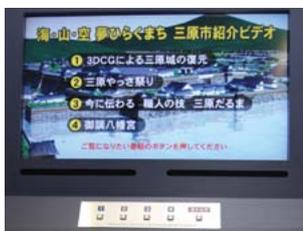
## 3次元CGで

## よみがえる三原城

三原城を再現した映像を見ることが出来る機器が、先月9日、JR三原駅構内に設置されました。

この機器は、小早川隆景をしのぶ茶会を開催している徳寿会から、三原城跡の整備を目的として受けた、寄附金100万円を活用して製作したものです。

映像は、幕末に描かれた三原城の絵図を基に、県立広島大学の吉田彰教授らのグループが、3次元コンピュータ



▲JR三原駅構内に設置された機器

※機器ではこのほかに、やささ祭りや三原だるまの製作のようすなども見ることが出来ます。



▲3DCGで再現した三原城  
(県立広島大学 吉田 彰教授提供)

グラフィックス(3DCG)で作りました。人の目の高さで視点を設定されている場面もあり、仮想空間を散策している気分になることができます。機器は、JR三原駅南口の出入り口付近に設置してあります。皆さんもぜひ一度、体験してみてください。



3DCGを作成した県立広島大学  
吉田 彰教授

かつての素晴らしい三原城の姿を見ることで、歴史を再認識してもらい、郷土愛の醸成につながると思います。また、遺構として残っているものと一緒に、新たな観光資源になることを期待しています。

## 城下町三原散策ツアー

### ～三原城主ゆかりの寺社の秘宝特別公開～

と き 9月25日(日) ①10時出発  
②13時出発

集合場所 うきしろロビー(JR三原駅構内)

内 容 天主台跡周辺の寺社と城下町の面影をめぐる散策、妙正寺・宗光寺所蔵の秘宝の特別公開

参加費 無料

※希望者は直接集合場所へ。



▲妙正寺(左)と宗光寺所蔵の貴重な資料を公開します

問い合わせ先 観光文化課(☎0848  
⑦6014)

# 道の駅 「みはら 神明の里」に名称決定

今年2月の募集に対し、市内外から476人、672件の応募があり、最優秀賞(1点)と優秀賞(3点)が決定しました。

最優秀賞には、糸崎四丁目の笠岡由紀子さん(57)が応募した「神明の里」が選ばれました。

道の駅の名称としては、冒頭に「みはら」を付け加え、道の駅「みはら 神明の里」として、国土交通省に登録されました。

道の駅は、来年春のオープンをめざして工事が進んでいます。

## 視覚に障害のある人へ 10月1日からデジタル録音図書の貸し出しを開始



貸し出しをするデジタル図書と再生機

10月1日から、視覚に障害がある人を対象に、デジタル録音した図書(デジタル図書)とその再生機の貸し出しが始まります。

これまでのカセットテープでは、一つの図書の録音が多量のテープにわたる上、情報の検索に時間がかかっていました。これに比べて、デジタル図書は、一つの図書が一枚のCDに収録されており、目次から検索を行うことができるなど、スムーズに情報を入手することができます。

デジタル図書の再生には、専用のシステムが搭載されたパソコンか、専用の再生機が必要です。市内の図書館では、事前の予約で、この再生機の貸し出しもを行います。希望者には、郵送も可能です。ぜひ利用してください。

貸出数 一人2作品まで 貸出期間 15日以内  
※再生機の貸出期間も15日以内です。

問い合わせ先 中央図書館(☎0848②3225 ④0848②1319)



道の駅完成イメージ図

応募にあたっては、「神明」という言葉が一番に頭に浮かびました。三原の歴史や道の駅の名前としての珍し



最優秀賞に選ばれた笠岡 由紀子さん

さ、シンプルさなどを意識しました。道の駅は、景色の素晴らしさを利用し、お年寄りから若者まで、また、家族連れなどが楽しめる施設になってほしいです。さらに、地元の人を作ったものを販売して、地産地消にもつながれば良いと思います。

### 優秀賞受賞者の皆さん

前田志保さん(本郷北三丁目)  
檀上 隆さん(須波西一丁目)  
松本 富士子さん(東広島市)

## 男女の出会いの場となるイベントの開催団体を募集

市では、結婚を希望する男女の出会いの場となるイベントなどを開催する団体を、めぐりあい応援隊として登録しています。

登録すれば、5万円を上限に、イベント開催の経費を助成します。

登録できる団体 法人格を持つ企業や団体、または規約などに基づき運営されている市民活動団体など

### 登録団体の役割

- ① 出合いの場を創出するイベントの企画・運営
  - ② 他の登録団体が主催するイベントの情報発信
- 助成対象のイベントなど 次の条件をすべて満たすイベントや交流会など

- ① 参加者が男女とも独身で20歳以上

- ② 参加者の総数が10人以上
- ③ 参加者の男女どちらか少ない方の比率が、全体の40%以上
- ④ 市内在住者が、参加者総数の50%以上
- ⑤ 営利を目的としない
- ⑥ 政治・宗教活動を目的としない

助成金額 1回の開催ごとに最大5万円

### 助成対象の経費

- ・会場使用料
  - ・バスなどの借上料
  - ・広告宣伝費
  - ・講師、司会者に係る費用
  - ・事業の実施に必要な消耗品費
- ※次の経費は対象になりません。
- ・飲食費(飲食材料費を含む)
  - ・賞品、景品代など
  - ・参加者の旅費や交通費
  - ・その他参加者が負担すべき費用

申し込み先 政策企画課(☎0848⑥7011 ④0848⑥7101)